

校長のつぶやき II

校長室便り 第24号

令和2年7月31日 山内

○終業式 ー校長講話「3つの栄養」(要旨)ー

新型コロナウイルスの影響で6月1日から再開された1学期の授業時数は「44」日でした。4月と5月に臨時休業だった分、夏休みを短くして今日まで授業日としました。

この数字は例年のほぼ6月終了時までの数となりますので、だいぶ遅れを取り戻したことになりますので安心して下さい。今年は「赤点ゼロ」「生徒指導ゼロ」を目標に掲げ、4月の始業式でも岩高生の皆さんにお話しましたので今日までの皆さんの取り組みの結果ではなく、取り組む姿勢を称えたいと思います。よく頑張ってくれました。さて、あすから24日間の夏休みとなります。新型コロナウイルスの影響で行動が制限され、不自由な部分もあるかと思いますが、岩高生の皆さんには次の三つのことを実践して欲しいと思います。それは「3つの栄養」です。

一つ目は「頭の栄養」です。出された宿題にはしっかりと取り組んでください。それ以外にどんな本でもいいですので、一冊を読み上げて下さい。読書は頭に栄養を与えます。

二つ目は「身体の栄養」です。朝昼晩と決められた時間にきちんと食事をとってください。食事は栄養の基本ですし、食事がとれることに感謝しなければなりません。家庭でも「いただきます・ごちそうさまでした」の発声です。

最後三つ目は「心の栄養」です。自ら進んで手伝いやボランティア活動を行ってください。外出が難しいので普段できない家のお手伝いでいいです。その活動が心に栄養を与えてくれます。「頭・身体・心」の栄養を実践して、245人生徒、43人職員全員無事に元気に8月25日にお会いしましょう。

○校長のつぶやきの隠れファン ー宇和島市役所牛鬼保存会の楠葉拓史さんからの電話ー

昨日30日夕方、懐かしい「暖かみある元気な声」が電話から聞こえてきました。牛鬼保存会の楠葉会長さん(写真の方です)からでした。2,3年生は覚えていると思いますが、昨年政宗公まつりで「牛鬼」に乗った方です。昨年の政宗公まつりたった1日の出会いなのに、その後何度か電話でお話したり、昨秋は今野龍太先輩を応援にヤクルトのキャンプ地松山まで行っていただいたりしました。今年9月の政宗公まつりは正式に中止となりましたので、楠葉会長さんとの再会は叶わなくなりましたが、「校長のつぶやき読んだら声が聞きたくて」と電話をいただきました。新型コロナはここ宮城も四国宇和島も同じでお互い苦勞していること。楠葉会長さんはお年寄りをお世話している所長さんということで、高校の校長と同じようにお互いに気を遣っていること。お互い遠い空から岩出山・宇和島の人々の無事を祈っていることで電話を終えました。「一期一会」楠葉さんとの出会いは私の人としての幅を広げてくれました。最初から「つまらない」と決めつけて行事等に不参加だとせっかくの

出会いのチャンスを自ら摘んでしまいます。この夏休み、出会って話す方には「これが最後かも」と思って誠実に接して下さい。我々はそのことを震災で知ったはずです。「一期一会」にはそんな意味もあるのです。

では、夏休みですので、つぶやきも8月24日までお休みします。お終いに一首。

これこそが 一期一会か ひととせか
出逢えた奇跡 政宗まつり

